

2023 年度 関東学生ヨット個人選手権大会

大会期日 : 2023 年 6 月 10 日～6 月 18 日
開催地 : 神奈川県藤沢市江ノ島湘南港 (江の島ヨットハーバー)
共同主催 : 関東学生ヨット連盟 全日本学生ヨット連盟

後援 藤沢市

神奈川県セーリング連盟 (23-08)、一般社団法人東京都セーリング連盟
千葉県セーリング連盟、埼玉県セーリング連盟、茨城県セーリング連盟

協力 株式会社リビエラリゾート (江の島ヨットハーバー指定管理者)

レース公示 (NoR)

5/25 一部修正理事会承認

略語

[NP] 艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは RRS60.1(a)を変更している。

1 規則

- 1.1 本レガッタには、「セーリング競技規則 2021-2024」に定義された規則が適用される。
- 1.2 水上にいる間は常時 RRS40.1 が適用される。
- 1.3 RRS 付則 P の「セール番号」を「エントリーナンバー」に置き換えて適用する。これは RRS 付則 P1.2 を変更している。
- 1.4 RRS 付則 T を適用する。
- 1.5 [DP] [NP] 大会を管理するその他の文書として、以下の学連申し合わせ事項及び規定を適用する。これらは関東学生ヨット連盟ホームページにて公開されている。
(URL: <https://kantogakurenyacht.jimdofree.com>)
 - ① 470 級学連申し合わせ事項
 - ② スナイプ級学連申し合わせ事項
 - ③ 艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項
 - ④ 乗員・セール・艇の変更に関する規定
 - ⑤ レスキューに関する規定
- 1.6 SCIRA クラス規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。これは艇による救済要求の根拠とはならない。これは RRS62.1 を変更している。
- 1.7 [DP] 全長 60cm 以上で 10cm×25cm 以上のブレード部分のあるパドルを搭載しなければならない。これは国際 470 級クラス規則 C5 及び SCIRA クラス規則 C5 を変更している。
- 1.8 艇は自らの安全のためにアンカー及びアンカーロープを搭載することができる。また、マストトップに浮力体を付けることができる。これらは国際 470 級クラス規則 C5 及び SCIRA クラス規則 C5 を変更している。
- 1.9 以上の規則には、帆走指示書によって変更されている箇所がある。変更の全文は帆走指示書に明記される。

1.10 レース公示と帆走指示書に矛盾が生じた場合は、帆走指示書を優先する。これは RRS63.7 を変更している。

2 帆走指示書

2023年5月29日(月)までに関東学生ヨット連盟ホームページに公開する。

(URL: <https://kantogakurenyacht.jimdofree.com>)

帆走指示書に対する質問は、6月3日(土)までに NoR16 の問い合わせ先へ書面またはメールで提出のこと。回答はオンライン公式掲示板に掲示する。

3 コミュニケーション

3.1 競技者への通告には以下の手段を用いる。

(1) 公式掲示板は、オンライン掲示板 [RacingRulesOfSailing.org](https://www.racingrulesofsailing.org) を使用し、帆走指示書の変更などの各種通告や大会文書の入手、審問予定、判決結果など審問に関わる通告に使用する。

(URL : <https://www.racingrulesofsailing.org/documents/6091/event>)

(2) LINE オープンチャットは、各種 Google Form の入手先やブリーフィング、調停呼び出し、暫定成績などその他会場アナウンスの用途などに使用する。

3.2 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4 参加資格と参加申込

4.1 参加資格

(1) 乗員が下記を満たす、470 級及びスナイプ級。

① 加盟大学(校)に学籍があり、入学してから4年以内の者で、本大会エントリー表に登録済みであること。

② 各クラス協会の2023年度会員登録を済ませていること。

③ 2023年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

④ スポーツ安全保険、または補償内容が同等以上の保険に加入していること。

(③及び④の有効性の確認は、学連が発行する「学連カード」を以て行う。)

(2) 各校の監督及びコーチは2023年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。

(3) 各校の競技者、監督及びコーチは、消防本部または日本赤十字社認定の CPR 講習を受講修了していること。受講が間に合わない場合は、受講予約をして嘆願書を提出するとともに次の URL から「応急手当 WEB 講習」を受講し、「受講証明書」を提出すること。

<https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/pages/guide/guide.html>

4.2 レース乗艇員

エントリーは各艇ヘルムスマン1名、クルー2名以内とする。乗員の交代は、クルーは認めるがヘルムスマンの交代は認めない。

4.3 参加申込

(1) 参加申込書及び誓約書(Google Form)に必要事項を記入のうえ送信し、NoR5の参加料を振り込むことで参加申込が完了する。

(2) 参加申込に関する問い合わせ先：

関東学生ヨット連盟 総務 兒島皓紀 宛 koki_koji0601@icloud.com

- (3) 申込期日：2023年5月26日（金） 必着とする。（期日厳守のこと）
上記の期日以降はレイトエントリーとする。
レイトエントリーの締め切りは、2023年6月2日（金）15時とする。それ以降は、いかなる事情があっても受け付けない。レイトエントリーの場合は、(2)の参加申込に関する問い合わせ先にレイトエントリーの意思があることを必ず連絡すること。
- (4) **申込期日を過ぎてからの競技者の追加変更登録は原則的に認められない。申込期日を過ぎてからの艇、セール、競技者の追加変更登録は主催団体を納得させる合理的な理由を必要とする。**

5 参加料

- (1) 1艇 10,000円
- (2) 振込期日：2023年5月26日（金）15時（期日厳守のこと）
- (3) レイトエントリー 1艇 15,000円
- (4) レイトエントリー振込期日：2023年6月2日（金）15時（期日厳守のこと）
- (5) 振込先：みずほ銀行 金沢文庫支店（店番899）
口座番号：普通 1159224
口座名：関東学生ヨット連盟（注意：全女選考会は別口座です！）
※ 振り込みは大学毎まとめて、振込人名は個人名ではなく必ず大学名をお願いします。
- (6) **参加申込書の送信及び参加料振込が期日迄に完了していない場合はレイトエントリーとする。レイトエントリーとなって参加料が不足している場合は不足分を追加徴収する。**
- (7) **エントリー締め切り後の参加料返金には一切応じない。但し、NoR14.4により大会が中止され、大会が成立しなかった場合には参加料から必要経費を差し引いた額を返金する。**

6 [DP] [NP] 艇とセールの要件

6.1 艇

- (1) 登録及び使用できる艇は1チーム1艇とする。**各チーム1艇の予備艇または大学内での予備艇の共有を認める。**
- (2) 艇は、原則として自校の所有艇とするが、**学連艇に限り、チャーター艇も認める。**但し、**艇体に表示する大学名は「艇体への大学名表示に関する学連申し合わせ事項」に従って、自校のものに変更すること。**
- (3) 470級の艇は「470級学連申し合わせ事項」に合致していること。テクニカル委員会は、登録艇のMC/MF（2011年7月29日以前に登録された艇はMC/MF及び計測登録証明書）の提示を求めることがある。
- (4) スナイプ級の艇は「スナイプ級学連申し合わせ事項」に合致し、SCIRA2023年度登録を完了していること。テクニカル委員会は、登録艇の計測証明書の提示を求めることがある。
- (5) 予備艇の使用は、**艇に補修の範囲を超える損傷があった場合のみ**とし、最初の妥当な機会にテクニカル委員会の承認を得なければならない。

6.2 セール

- (1) 両クラスとも1艇に1セットのセール及び1セットの予備セールの登録を認める。
- (2) 470級のセールは470級クラス協会規則に準じた基本計測を完了していなければならない。
- (3) スナイプ級のセールはスナイプ級クラス協会規則に準じた基本計測を完了していなければならない。
- (4) 上記計測を完了したものであれば艇体番号と一致しないセールであってもその使用を認める。

- (5) 同一番号のセール（ダッシュナンバーがついているものも同一とみなす）を複数の艇で登録してはならない。スナイプ級は 2023 年度 SCIRA 登録済みの艇以外のセール番号を登録してはならない。
- (6) 470 級については、レース委員会が承認した場合を除き、メインセールとスピネーカーのセール番号は一致しなければならない。
- (7) 予備セールの使用は、**セールに補修の範囲を超える損傷があった場合のみ**とし、最初の妥当な機会にテクニカル委員会の承認を得なければならない。
- (8) 【添付図 A】に定められた方法でレース委員会によって指定されたエントリーナンバーを表示しなければならない。エントリーナンバーの色は、470 級は赤、スナイプ級は黒とする。同大会内で 4 艇以上の艇が出場する場合は、自校のエントリーナンバーに 200 を加えた番号とする。7 艇以上の場合は、同様に 400 を加えた番号とする。レース期間中のエントリーナンバーの変更は認めない。

7 日程

7.1 開会式、閉会式は行わない。最終日のレース終了後に表彰式を行う。

7.2 レース日程

6 月 10 日（土）	08:30	ブリーフィング	スナイプ級 1 日目
6 月 11 日（日）	08:30	ブリーフィング	スナイプ級 2 日目
6 月 17 日（土）	08:30	ブリーフィング	470 級 1 日目
6 月 18 日（日）	08:30	ブリーフィング	470 級 2 日目

7.3 レース予定数は以下の通りとする。各クラスのレース成立数の不均衡による調整は行わない。

クラス	シリーズ最大レース数	1 日に予定する最大レース数
470 級	7	4
スナイプ級	7	4

7.4 それぞれの日の最初のレースの予告信号は、**470 級は 09:55、スナイプ級は全日本女子関東水域選考会 470 級（09:55）に引き続き発する予定**とする。

7.5 **15 時 30 分より後に予告信号は発しない**。但し、15:30 以前に予告信号が発せられたスタートがゼネラル・リコールとなった場合の新しい予告信号は 15:30 を過ぎて発する可能性がある。

8 レース・エリア

【添付図 B】にレース・エリアを示す。このレース・エリアはレース委員会の裁量により変更されることがある。

9 コース

【添付図 C】の見取り図は、レグ間のおおよその角度、マークを通過する順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

10 艇の得点

10.1 得点の除外

- (1) 5 レース以上完了した場合、最も悪い得点の 1 レースを除外する。
 - (2) 4 レース以下の完了の場合、得点の除外は行わない。
- これは RRS2 を変更している。

10.2 艇は、オンライン掲示板にある「得点照会」フォームに記入し送信することにより、掲示されたレースまたはシリーズの成績に誤りがあるとしてレース委員会に訂正を要請することができる。
(URL : https://www.racingrulesofsailing.org/scoring_inquiries/new?event_id=6091)

10.3 大会の成立

本大会が成立するためには、各クラスで1レースずつが完了していなければならない。

11 [NP] 支援艇・観覧艇

学校関係者の管轄下にある、交代要員の運搬や、レスキュー、コーチ、サポート等を目的として大会主催者側に登録したすべての艇を支援艇という。(但し、運営艇を除く)

また、観覧、応援等を目的とした大会主催者側に登録していないすべての艇を観覧艇という。支援艇および観覧艇は、「レスキューに関する規定」に従わなければならない。

12 リスク・ステートメント

12.1 RRS 3 には「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。」とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

12.2 本大会への参加者は、すべて自己の責任において参加するものとする。RRS3 参照。本大会の主催者等は、大会期間中及びその前後に発生したいかなる物的損害及び人的傷害、死亡等について、責任を負わないものとする。

13 大会期間中の競技者の肖像権

本大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。競技者及び支援者は、本大会に参加することにより自動的に、主催者及び大会スポンサーに対し、大会中に記録された画像や動画、音声を無償で使用する権利を許諾するものとする。

14 [DP] [NP] コロナウイルス感染予防対策

多くの参加者が一堂に会する大会期間中には、様々な場面で感染リスクが高まることもある。そのため、大会が関係者にとって脅威とならないよう、参加者は、自他への配慮を忘れぬよう最大限努めることが求められる。

14.1 全ての選手及び大会関係者は、厚生労働省が公表する「新たな健康習慣」を遵守すること。

14.2 全ての選手及び大会関係者は、自らの責任により健康状態を確認し、体調に不安がある場合は自主的に参加を見合わせることを。

14.3 マスク、消毒液など感染対策に必要な物は、選手自身で準備し、手洗い・手指消毒など基本的な予防対策を実践すること。江の島ヨットハーバー施設内ではマスクの着用を推奨する。

14.4 主催団体は、感染拡大により大会を中止することがある。大会期間中に大会が中止された場合でも NoR10.3 を満たせば大会は成立する。

15 賞

- (1) 各クラス 1 位から 3 位までに賞状及びメダルを、4 位から 6 位までに賞状を授与する。
- (2) 両クラスの中で最少得点の艇の登録選手には最優秀選手賞として記念品を授与する。
成立したレース数が同じで得点がタイとなった場合は RRS 付則 A8 を適用する。成立したレース数が異なる場合は各艇のレース得点の平均値を求め小さい方を上位とする。
- (3) 原則として、各クラスとも上位 18 チームが、2023 年度全日本学生ヨット個人選手権大会の出場権を得られるものとする。
- (4) シングルハンド級に関しては 2023 年全日本学生シングルハンドレガッタの予選会を行わない。別途定める推薦状を 7 月 10 日（月）までに提出後、関東学生ヨット連盟理事長の承認によって出場を許可する。

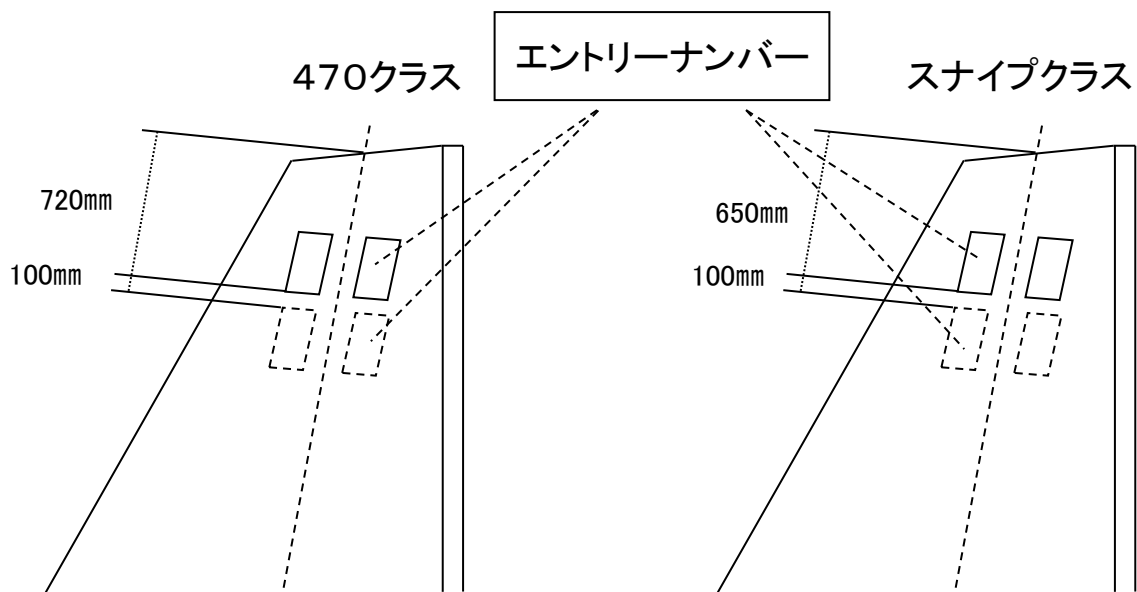
16 問い合わせ先

本大会に関する問い合わせ先は、以下の通りとする。

関東学生ヨット連盟 委員長 加藤駿介

電話番号：090-6300-9948 メールアドレス：shunskekato320@gmail.com

【添付図 A】 セールへのエントリーナンバーの表示

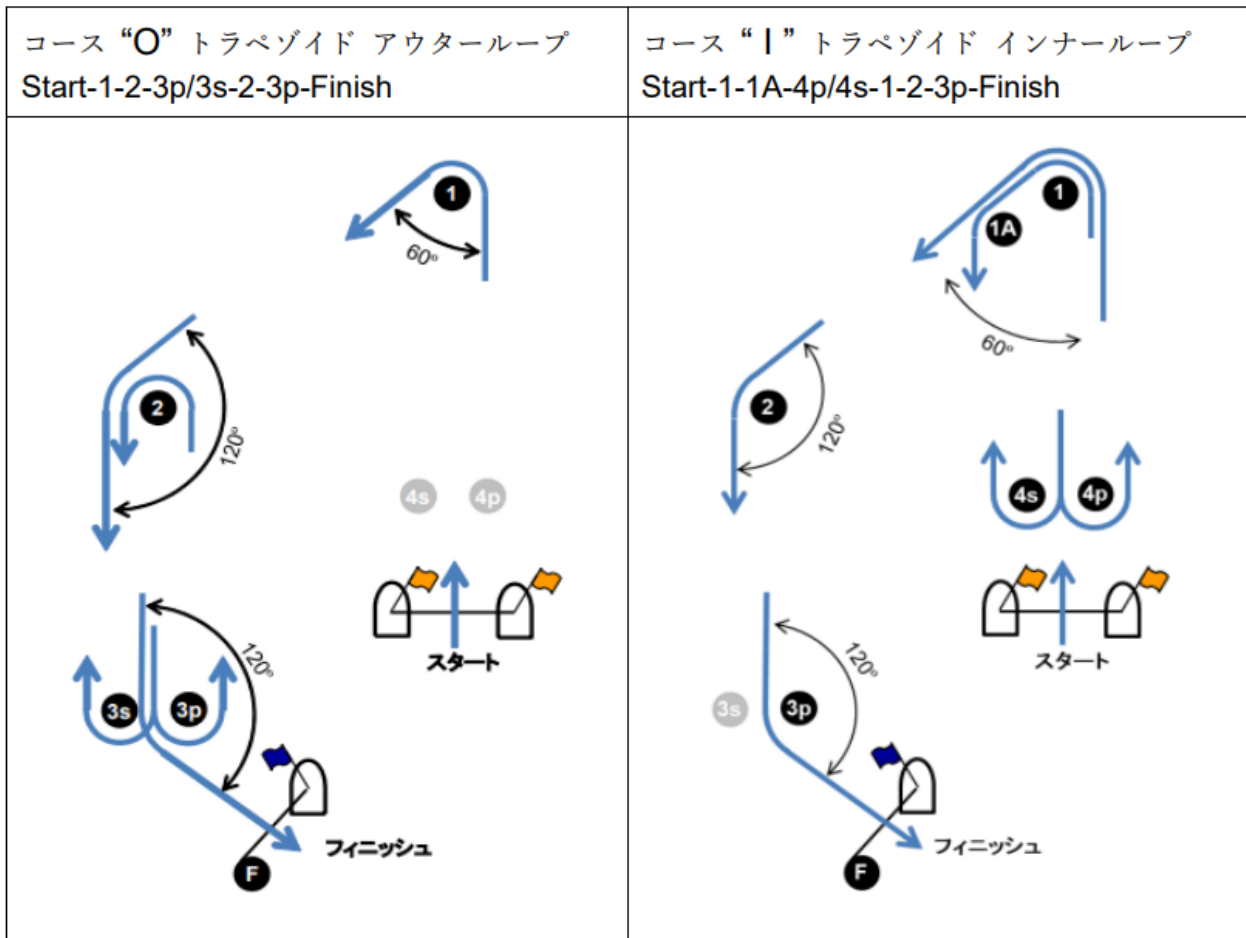


- ・ エントリーナンバーはスターボード側が上になるように貼ること。
- ・ 一桁の場合は、左右に寄せず中央に貼ること。
- ・ スターボード側とポート側が重ならないようにすること。
- ・ クラスを示す印と重ならないようにすること。このための若干の誤差は認める。

【添付図 B】 レース・エリア



【添付図C】 コース図



※全日本女子関東水域選考会はマーク 1A とマーク 3 及びマーク 4 のゲートは使用しない。

